

日揮・実吉奨学会 2018年度 第三種給与奨学金募集要項

1. 募集人数 : 1名 (対象校全体から6名を募集します)
2. 給 与 額 : 月額15万円 (年額180万円)
3. 給与期間 : 2018年4月～2019年3月までの1年間
4. 応募資格 : 理工系大学院に在学する中近東、アフリカ、中央アジア圏、東南アジアおよびメコン地域の産油・産ガス国^{*}からの私費留学生 (医・歯・薬学系は除く)
→ 詳細は「志望のてびき」をご覧ください。
※ 具体的な国は別紙「第三種給与奨学金対象国一覧」をご参照下さい。
5. 応募方法 : 当会指定用紙「第三種給与奨学金申請書」に記入、必要書類添付の上、大学の奨学金担当部門経由で提出、応募して下さい。詳細は「志望のてびき」をご覧ください。
6. 提出期限 : 5月24日(木) 当会必着のこと
【学内申込 : 2018年4月2日 (月) ～4月20日 (金)】
7. 選考・採否決定 : 6月13日(水)の選考委員会にて選考の上、採否を決定します。
8. 採用者への通知、送金等 : ①本人への通知 : 6月中旬に大学経由で採否を通知します。
②送金 : 7月10日に、4月～9月分を採用者の個人口座へ送金します。以降、10月10日、1月10日に3ヵ月分ずつ支給します。
9. お願い
 - (1) 提出期限に間に合わない場合は、事前に電話にてご連絡下さい。
 - (2) ご提出いただきました応募書類等につきましては返却いたしません。
 - (3) なお、当会がこの奨学金申請により取得する個人情報、選考作業および採用後の奨学金に関する業務に限定して、使用します。

以 上

第三種給与奨学金対象国一覧(2018年度)

中近東、アフリカ、中央アジア圏、メコン地域、東南アジアの産油・産ガス国から留学の大学院生対象

(注) ※印の国々は、産油国というほどの規模ではありませんが、石油を輸出していますので、対象に含めます。

中近東	
アラブ首長国連邦(略称UAE)	the United Arab Emirates
イエメン	Yemen
イラク	Iraq
イラン	Iran
オマーン	Oman
カタール	Qatar
クウェート	Kuwait
サウジアラビア	Saudi Arabia
バーレーン	Bahrain
シリア ※	Syria

アフリカ	
アルジェリア	Algeria
エジプト	Egypt
ナイジェリア	Nigeria
リビア	Libya
アンゴラ ※	Angola
ガボン ※	Gabon
カメルーン ※	Cameroon
ギニア ※	Guinea
コンゴ共和国 ※	the Republic of Congo
コンゴ民主共和国 ※	Democratic Republic of Congo
スーダン ※	Sudan
チャド ※	Chad
モーリタニア ※	Mauritania
モザンビーク ※	Mozambique

中央アジア	
アゼルバイジャン	Azerbaijan
ウズベキスタン	Uzbekistan
カザフスタン	Kazakhstan
トルクメニスタン	Turkmenistan

メコン地域	
ミャンマー	Myanmar

東南アジア	
インドネシア	Indonesia
マレーシア	Malaysia
ブルネイ	Brunei
ベトナム	Vietnam

第三種給与奨学金志望のてびき

理工系大学院に在学する中近東、アフリカ、
中央アジア圏、東南アジアおよびメコン地域の
産油・産ガス国からの留学生向け給与奨学金

(2018年度)

内 容

- I 公益財団法人 日揮・実吉奨学会について
- II 第三種給与奨学金制度のあらまし
- III 申請書類の記入のしかた

につき・さねよししょうがくかい
公益財団法人 日揮・実吉奨学会

JGC-S SCHOLARSHIP FOUNDATION

【学内連絡先】

国際教育課留学生支援係
kokusai.shien@ynu.ac.jp

I 公益財団法人 日揮・実吉奨学会について

■ 設立の趣旨

実吉雅郎氏(Masao Saneyoshi, 1893-1967)は、生前 40 年の長きにわたり日揮株式会社(JGC CORPORATION)を主宰し、同社が世界を代表するエンジニアリング会社に発展する礎を築くとともに、我が国の産業経済発展の原動力となる科学・技術の発展と、世界に通用する科学者、技術者の育成に情熱を傾けました。当会は、同氏の強い遺志に従い、その寄付を基本財産として 1968 年に設立された奨学団体です。

■ 当会の事業

当会の事業は、次の 3 つの制度が大きな柱となっています。

①貸与奨学金制度

大学および大学院に在学し、主として、理工系の学科を専攻する日本人学生対象
(2011 年度より新規募集を停止)

②給与奨学金制度

大学および大学院に在学し、主として、理工系の学科を専攻する日本人学生および外国人私費留学生対象

③研究助成制度

大学の若手研究者（教員）対象

このうち留学生に対する給与奨学金制度②は、海外人材の育成、技術研究の交流、および国際親善のため、本会が指定する理工学系大学および大学院に在学する外国人私費留学生に対し、学費や生活費の一部を支援するものです。

この制度は 1978 年に発足し、その後奨学金の増額や制度の拡充がなされ、現在までに延べ 5 千数百人の私費留学生に給与を行ってきました。今後、これらの人々がいろいろな分野で国際的に活躍することが期待されます。

Ⅱ 第三種給与奨学金制度のあらまし

1. 応募の資格

第三種給与奨学金（以下「奨学金」という）の応募の資格は、当会が指定する大学の大学院理工系研究科に在学中の外国人私費留学生であって、次の条件を満たす者であること。

- ・ 中近東、アフリカ、中央アジア圏、東南アジアおよびメコン地域の産油・産ガス国からの私費留学生であること（医・歯・薬学系は除く）
- ・ 人物・学力ともに優れ、かつ健康であること
- ・ 他の奨学金の受給者でないこと
- ・ 原則として年齢 35 歳未満であること（申請時点）

2. 奨学金額、支給期間、支給方法

- ・ 奨学金月額 150,000 円(1,800,000 円／年)
- ・ 支給対象期間 2018 年 4 月から 2019 年 3 月の 1 年間
- ・ 支給方法 次の通り奨学生が指定する銀行口座に送金します

支給月	送金日
2018 年 4 月～9 月分	2018 年 7 月 10 日
2018 年 10 月～12 月分	2018 年 10 月 10 日
2019 年 1 月～3 月分	2019 年 1 月 10 日

3. 応募方法および応募期限 **【学内申込：2018年4月2日（月）～4月20日（金）】**

当会所定の「第三種給与奨学金申請書」を、大学（学生部等の留学生担当係）経由で受け取り、4 ページの「Ⅲ申請書類の記入のしかた」をよく読んで、ご記入下さい。

申請期限：5 月 24 日(木)までに当会へ申請書類が届くよう大学経由で申請して下さい。

（詳しくは大学担当者にご連絡確認下さい）

4. 選考・採用通知、誓約書の提出

6 月中旬に奨学生選考委員会を開いて採否を決定します。採用者には、6 月中旬に「奨学生採用通知」、「誓約書」を大学経由で送付します。誓約書は本人および保証人が署名・捺印の上、大学担当者経由で当会に提出して下さい。

5. 奨学金の終了・支給停止

給与奨学生が次の各項の 1 つに該当した場合は、給与を終了します。

また、給与奨学生が休学あるいは長期に欠席した場合は、その期間の給与は支給停止します。

なお、奨学金の終了・支給停止に関わる届け出が事後の場合は、発生時に遡って給与の返金を求めます。

- ① 学生の資格を失ったとき
- ② 停学その他の処分を受けたとき
- ③ 本人が奨学金給与を辞退したとき
- ④ その他、当会の奨学生として不適当であると当会が認めたとき

6. 給与奨学生の義務など

- ・ 休学、留年、退学その他学生の身分などに変更があった場合や、住所変更などは、はがき、電話、eメール等で速やかに当会へ連絡してください。
- ・ 7月に給与奨学金受給資格授与式、その年の秋から翌年1月に面談を行います。大学経由でご案内いたしますので必ず出席して下さい。なお、その際の交通費や宿泊費は当会が負担します。
- ・ 奨学生は、奨学金を有効に使い、学業に励み、学生にふさわしい生活をするとともに、将来も国際人として母国と日本の友好親善ならびに世界平和のために努めることを期待します。

Ⅲ 申請書類の記入のしかた

1. 本人が記入する事項

申請書は、選考上も、奨学生として採用された後も、大切な資料となります。

下記の記入要領に従って、申請時の状況を日本語でわかりやすく記入してください。

- (1) 在籍大学：在籍する大学、専攻、課程、学年を記入する
- (2) 氏名：母国語、カタカナ、ローマ字の3通りで記入し、男女のいずれかを○で囲む
- (3) 生年月日：西暦で記入
- (4) 写真：写真欄のサイズで、6ヵ月以内に撮影した正面脱帽半身像を貼る
- (5) 来日年月：留学のため入国した年月
旅券番号：パスポート番号と入国ビザ(査証)の種類を記入
- (6) 本人現住所：日本での住所を〇〇マンション〇〇号室、〇〇方まで正確に、郵便番号、電話番号、携帯電話番号、メールアドレスも記入する
- (7) 家族住所：当会が奨学生の帰国後も連絡できる母国の家族住所、電話番号を記入する
- (8) 本人の履歴：履歴を、年月順に空白期間のないように記入する
職歴は職名もわかるように記入する
- (9) 家族の状況：父母、兄弟姉妹等について、申請時の年齢、職業(勤務先、職名)または学校名(専攻、学年)、居住地名を記入する
- (10) 本人の生活費：現在、学費・生活費をどのように入手し支出しているか、概要がわかるように平均月額で記入する。「摘要」欄には、アルバイトの内容、これまでの奨学金受給の有無、授業料の減免の有無などを記入する
- (11) 奨学金を希望する理由：具体的に記入する
- (12) 趣味・スポーツ・特技等：それぞれ具体的にわかりやすく記入する
- (13) 研究の概要と卒業後の計画：現在の研究についてテーマや内容を簡潔に記入し、卒業後の計画(予定)が決まっていれば記入する
- (14) 本人・保証人記名捺印：本人が署名し、印があれば捺印する。保証人は、日本に在住し独立の生計を営む人に依頼し、各事項を記入、署名捺印してもらう

2. 大学の記入をうける事項

本人が記入すべき事項を全部申請書に記入し、署名捺印した上で大学に提出し、大学にて学長、学部長、研究科長の推薦を受ける手続きをして下さい。

(15) 指導教官所見：指導教官に記入してもらって下さい

(16) 推薦欄：大学の奨学金担当者に提出し、大学の学長または研究科長の推薦を受けて下さい

■第三種給与奨学生に採用された方は、このパンフレットには奨学生採用後のことも説明してありますので、保存して参考にして下さい。

■個人情報の取り扱いについて

本会がこの奨学金申請により取得する個人情報は、選考作業や採用後に発生する奨学金業務に必要な範囲に限定して、使用いたします。

Application Guide for the Type III Scholarship Grant

Contained within is information on scholarship grants for foreign students from the oil-or gas-producing countries of the Middle East, Africa , Central Asia , Southeast Asia and Mekong area who are enrolled in science and technology programs at select Japanese graduate schools.

(For year 2018)

..... Contents

- I About the JGC-S Scholarship Foundation
- II Outline of the Type III Scholarship Grant Program
- III Completing the application forms

.....

JGC-S Scholarship Foundation

公益財団法人 につき・さねよししょうがくかい
日揮・実吉奨学会

【Contact Information of Yokohama National University】
International Student Support Section
kokusai.shien@ynu.ac.jp

I. About the JGC-S Scholarship Foundation

■ Purpose of establishment

Masao Saneyoshi (1893-1967), an early leader of JGC Corporation, devoted over four decades of his life to lead the growth and development of a company that would become one of Japan's world-renowned engineering contractors. Throughout his life, he remained passionate about fostering industrial technologies as a foundation of international trust. He believed deeply in the nurturing of world-class scientists and engineers. In honor of his wishes, the JGC-S Scholarship Foundation was established using an endowment from Mr. Saneyoshi.

■ The Foundation's Undertakings

The mandate of the foundation consists of administering the following three programs.

1. Scholarship loan program

Offered to Japanese students who are majoring in science and technology at Japanese universities in graduate or undergraduate programs

(The program halted its new offering beginning 2011.)

2. Scholarship grant program

Offered to Japanese students and privately-funded foreign students who are majoring in science and technologies at Japanese university and graduate schools

3. Research aid program

Offered to younger researchers at universities (teaching staff)

As for the grants program for foreign students, it offers assistance to cover a portion of tuition and living expenses with the aim of fostering talent, technological research exchange, and international friendship among privately-funded foreign students studying at the one of the scholarship Foundation's designated science and technology university and graduate schools.

The program was started in 1978. Since then, there has been improvement in services and increases in the grant amounts. To date, it has disbursed scholarship grants to over five thousand privately-funded foreign students. It is expected that these students will, one day, become actively involved in international affairs in a variety of fields.

II. Outline of Type III Scholarship Grant Program

1. Eligibility for application

To be eligible to apply for the Type III Scholarship Grant, an applicant must be a foreign student majoring in a science and/or technology program at one of the scholarship foundation's designated university graduate schools, and must be:

- a privately-funded student from an oil-or gas-producing country in the Middle East, Africa, Central Asia ,Southeast Asia and Mekong area.
- a person of high caliber, high academic achievement, and in good health,
- a non-recipient of other scholarships, and
- younger than 35 years old (at the time of application submission).

2. Grant amounts, Payment period and method

- Monthly grant amount is ¥150,000 (¥1,800,000/year)
- Payment period is one year, from April 2018 to March 2019.
- Scholarship Grant will be remitted to the bank accounts designated by the scholarship students as follows.

Remittance date	Covering month
10 th July 2018	From April to September in 2018(6 months)
10 th October 2018	From October to December in 2018(3 months)
10 th January 2019	From January to March in 2019(3 months)

3. How to apply for the scholarship grant

Students can obtain specific application forms for the Type III Scholarship Grant at their university's foreign student service desk. Before completing the forms, please read through page 4 , "How to complete the Type III Application Forms." Students must submit the application to your university by the due date. (For more information, please contact to your university foreign student service desk.)

【Period of Registration at YNU: April 2nd - April 20th, 2018】

4. Selection and acceptance notice

Scholarship students will be decided at the JGC-S scholarship selection committee held in June. Students who have been awarded the grant will receive a Letter of Acceptance through their university. Applicants not accepted, will not receive a notice.

5. Procedure for those awarded

Scholarship Students who are accepted will receive the Letter of Acceptance and the Written Pledge from JGC-S through their university. After filling in the required fields, signing or applying a personal hanko seal to the Written Pledge, the completed form should be returned no later than the specified date to the foundation via the university. Scholarship Students who miss the return deadline without a valid reason will have their acceptance nullified.

6. Termination

The scholarship will be terminated in the event of the following situations.

Additionally, if a student takes leave from school, or experiences a long absence, the scholarship suspended during that period.

If no reported is made on these, the scholarship will be rescinded or suspended back to the date of onset.

Under certain circumstances, reimbursement may be demand.

- loss of student status;
- student suspension from school or other punitive actions taken;
- voluntary withdrawal from the scholarship program;
- considered to be no longer eligible as a scholar by the foundation.

7. Obligations for scholarship students

- Should a scholarship students status change by temporarily leaving school, repeating a school year or quitting school, or should the recipient have an address change, the foundation must be notified immediately via post card, telephone, or e-mail.
- The grant scholarship award ceremony will be held in July. Also, interviews will be conducted during October and January. Students will be notified of the schedules through their university. Please make a point of attending these functions. Travel costs, including accommodation fees, will be provided by the foundation.
- Scholarship students are expected to use the scholarship money effectively, to work studiously, and to live a life appropriate of a student. Also, each recipient is expected to make efforts as an internationally-minded person for mutual understanding and improvement of relations between one's home country and Japan, as well as for world peace.

III. Completing the application form

1. Fields for applicant completion

The application forms submitted by students become important documents in the selection process and for the period that follows. Follow the instructions below and describe yourself and your circumstances at the time of form completion with accuracy and clarity in Japanese.

- (1) University: Print the name of the university where you are enrolled, your major, specific field of study, and grade for the course term.
- (2) Name : Print your full name in three formats: that of your home country; katakana, and the Roman alphabet. Circle whether male or female.
- (3) Birth date: Print your date of birth in the western calendar format.
- (4) Photo : Paste a photo of yourself inside the rectangle frame. The photo should be front facing, taken within six months prior to application, and exclude any type of headwear but include the chest area.
- (5) Year and month of arrival in Japan : Print the year and month you entered Japan to study.
Passport number : Print your passport number and list the type of entry visa.
- (6) Current address : Print your current address in Japan in full, providing the unit number and name of apartment. Also provide your postal code, telephone number, cellphone number, and e-mail address.
- (7) Family address : Print your family's address and a telephone number in your home country where the foundation can contact you after you return to your country.
- (8) History : Describe your history in ascending chronological order, leaving no empty rows between entries. Make sure to include your employment history and job titles.
- (9) Family : Describe your parents and siblings, including their ages, occupations (work places, job types), or school names (majors, grades), and their area of residence.
- (10) Living expenses : Enter information on what your income, tuition expense, and living expenses are on a monthly average. In the empty fields, tell us about your part-time jobs, whether you have received scholarships in the past, and whether you have exemptions or reductions for tuition.
- (11) Reasons you are applying for the scholarship : Tell us the reasons why you are applying for the scholarship.
- (12) Hobby, sports, and special skills : Describe them with clarity.
- (13) Research summary and post-graduation plans : Briefly describe your thesis and your current research. If you already have plans for after graduation, tell us about them.
- (14) Signatures and hanko seals of applicant and applicant's sponsor : Sign, and if available, apply your hanko seal. The sponsor must be a resident of Japan and living independently. Have the sponsor complete the required fields, then sign and apply a hanko seal.

2. Items for the university to complete

After you fill in all required fields on the forms, sign or apply your hanko seal, then submit the completed application to your university. Next, you will need to arrange the university to get a referral from the chancellor, dean, or department head of your graduate school.

(15) Advisor's comments : This section is to be completed by the student's advisor.

(16) Referral : At the university's scholarship service desk, request for a referral from the chancellor, dean, or department head of your graduate school.

- This guide contains important information regarding post-acceptance matters. If you are awarded a Type III Scholarship Grant, please retain the guide for future reference.
- Privacy policy
Use of your personal information obtained through the application process will be limited by the foundation to the selection process and, in the case of recipients, for the disbursement of scholarship funds.